

鈴木空如を顕彰する会

令和6年度

保存修復業務作業報告書

秋田県指定有形文化財

■ 鈴木空如「仏画抜き写し39紙」保存用フォルダ 桐箱製作



作業着工日～完成納品日

2024年3月15日～5月10日

表装一式 木村表装店

■ 鈴木空如「仏画抜き写し」保存フォルダ 桐箱製作

(旧箱帙外側)



(旧箱帙内側、本紙39紙)



■ 概 要

作者名： 鈴木空如 明治6年～昭和21年 (1873～1946年)

作品名： 「仏画抜き写し」 頁数： 39紙

※資料番号 (21-2-1～21-2-40)

材質技法：紙本 着色 材質： 薄美濃紙

法量： 各、約27.0×39.0cm

損傷状態：折れジワ、両端の巻きぐせ、被塵（黒ずみ）、本紙の波打ち等
(作品について)

空如の「仏画抜き写し」は、大仙市が保管する「法隆寺金堂壁画」の抜き写し（必要な部分を抜き出して写すこと）全39紙である。本作品は現在、県指定文化財になっている。

■ 修 復 方 針

この「仏画抜き写し」は、「五部心観」用の旧箱帙を臨時の収納箱にしているため、サイズが合わなく、搬送時などに損傷の恐れがある。

また、本紙は非常に薄い美濃紙で、経年劣化も進行し、閲覧や展示する際にも平面性の確保と安全性に問題がある。保存と活用を続けるためには、一枚ずつフォルダに入れ、一括して桐箱に収納することが最善と考える。

■ 作 業 工 程

1. 本紙に噴霧器で純水を加え、吸取紙に水溶性の汚れを移し洗浄する。
2. 本紙に薄口の楮紙で水裏打ちを施し、仮張りに上げ平面にする。
3. 本紙39紙をすべてクリスタル・ファイルに入れる。

※クリスタルのように透明な75ミクロンのメリネックス・ポリエステルフィルムを使用しているため、作品に直接触れないで展示鑑賞、閲覧ができる。ポリエステルは樹脂の中でも最も安定性が高く、化学的に不活性の素材として知られ、保護保存用途に使われている。強度、硬度、透明度に優れ、プリトニング（劣化により弾力性がなくなり砕くやすくなること）もしない。展示の見栄えも良くなるイギリス製の修復用品。

2方開きの両面フィルムのため、白色の楮紙の台紙入れる。

4. フォルダに台紙と本紙を入れ、保存用桐箱に収納する。

(本紙の洗浄作業)



(本紙の水裏打ち1)



(本紙の水裏打ち2)



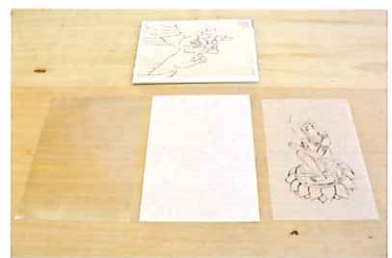
(本紙裏上げ中)



(クリスタル・ファイル)



(本紙のファイル入れ)



■「仏画抜き写し」修復仕様

(保存用箱帙外側)

(箱帙内側とフォルダ入仏画 8 8 紙)



(箱帙内側とフォルダ入仏画)



収納箱： 桐箱（被蓋箱） 箱紐・タトウ紙・黄袋付き

法量： 外寸） W 50.0 × D 37.9 × H 12.1cm

内寸） W 45.4 × D 33.3 × H 9.0cm

材質： 桐箱） 杉材白太乾燥材

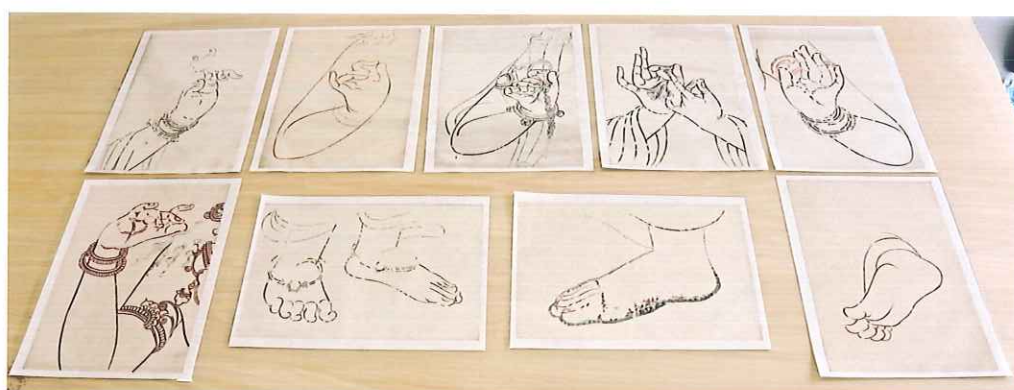
フォルダ： タイムケア・クリスタル・ファイル

法量： 31.1cm×41.3cm

材質： メリネックス・ポリエステル・フィルム 75micron

台紙： 純楮紙 7 匁 30.7cm×41.0cm

■「仏画抜き写し」修復仕様2
(クリスタル・ファイル入仏画 全39紙)



(表装一式)

木村表装店

〒010-0021

秋田市榎山登町3-2

TEL (FAX) 018-835-3206

(自宅工房)

〒010-0901

秋田市保戸野桜町15-19

TEL 018-864-0712

一級技能士 木村明夫

木村 悠



(桐箱製作)

千代製作所

〒012-1103

羽後町林崎字五輪坂20

TEL 0183-62-5594

2024年5月10日

(文責・写真) 木村明夫

(文化財保存修復学会正会員)